

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所属・職・氏名	西脇市立 西脇小学校 教諭 伊谷 信哉	研究グループ名 (西脇学級経営研究チーム)	採択番号
-------------	------------------------	--------------------------	------

研究テーマ分類番号(16)

県教育委員会のホームページに掲載します。

(1)研究テーマ	
児童の学力・生活力向上をめざした指導力を身につけるために、学級経営の充実をテーマに研究を進める。	
(2)研究経過及び具体的な取組	
5月23日	「楽しい算数授業とは」をテーマに研修会 ・実施場所 芳田小学校 ・人数 31名 ・成果と課題 市内で活躍しておられる方を講師としてこれまでの実践について発表していただいた。どちらの発表でも、分からないことやできないことを素直に口に出せるような学級経営を基盤に考えておられた。子どもたち自身が疑問を持ち、解決していくことで算数が楽しく感じられるような工夫を教えていただいた。
8月1日	「今、大事にしたい国語の授業」 加西市立日吉小学校教諭による実践発表 ・実施場所 西脇小学校 ・人数 26名 ・成果と課題 夏休みということもあり、西脇市外から講師を招いての学習会を実施した。言語活動では、教科書の活動をそのまま取り入れるだけではなく、児童の興味関心を高めるために実態に応じたリアルさを持たせることが必要であることや読解活動では、レトリックを各学年で確実に押さえておくことで、児童の読み方を整理していくことが大切であると教えていただいた。
9月27日	「国語授業」をテーマに研修会 ・実施場所 西脇小学校 ・人数 20名 ・成果と課題 国語学習は、自分の思いを伝えるための「言葉」を身につけること、話の内容を感動的に読むことを学ぶことで、互いが認め合い自分の思いを伝え合う学級づくりを進めるための場であると話していただいた。また、「わかったつもり」の状態をメタ認知させ、わかっていなかったことに気づかせて理解に至らない状態を解消していくことの大切さを話し合うことができた。